

神鋼環境ソリューションのお悩み改善例

No.7 CODが上昇したため緊急で対策を行いたい

お悩みごと

活性汚泥、嫌気処理の調子が悪くなりCODが上昇した。
通常では流入しない非定常排水が混入しCODが上昇した。
原因はわからないが排水設備の処理水CODが上昇した。

改善例

粉末活性炭・粒状活性炭を用いた仮設設備でCODを低減します。

ピーカーテストにて効果を見定め、最適な仮設処理方法を検討します。

実績例：活性炭使用によりCOD 30%低減



注記：仮設設備の在庫状況によっては対応が難しい場合があります。

お客様からの声

- CODが低減できて放流基準を順守する事ができた。
- 仮設設備で効果があったため本設化も行い、より安定した運転が可能になった。
- 豪雨時にCODが高くなる事があったが活性炭を使用することで心配がなくなった。
- 有機凝結剤との併用で処理水SS・濁度も低減することができた。

キーワード

COD Mn、COD Cr、TOC、BOD、化学的酸素要求量、有機物、水質汚濁防止法、水濁法
瀬戸内海環境保全特別措置法、瀬戸内法、瀬戸法、総量規制、廃水処理、排水処理
Activated Carbon、AC、活性炭吸着塔、活性炭ろ過器、活性炭濾過器、トラブル、リーク
KOBELCO

株式会社神鋼環境ソリューション 環境エンジニアリング事業本部
水環境事業部 産業ソリューション営業部

お問い合わせの方は必要事項をご入力ください。弊社担当者より折り返しご連絡させていただきます。

[☎お問い合わせはこちら](#)

神戸 TEL (078)232-8021 / 東京 TEL(03)5931-3716

産業向け水処理WEBサイトはこちら